



南相馬市太田地区の菜の花畑



南相馬市小高地区の菜の花畑



須賀川市空港公園

●福島支援のこれまで

菜の花プロジェクトネットワークでは、3.11東日本大震災で地震や津波の被害、原発事故による放射能に汚染された農地の再生・農業の復興の取り組みを現地のNPOなどと連携して進めてきました。

2011年秋から毎年なたねの播種活動を行うボランティアバスを運行し、地震の影響が大きかった「須賀川市」、津波や放射能汚染の影響が残る「南相馬市」でなたねの種まき活動を行っています。

●播種ボランティア活動の概要

2015年は9月25日の夜に滋賀を出発し26日に須賀川市長沼地区で、27日に南相馬市でなたねをまき、28日早朝に帰って来ました。

なたね播種には滋賀だけでなく東京や愛知などの参加者や地元の農業者、高校生なども参加してくれました。

須賀川市と南相馬市では地元の方々と交流会・勉強会も開きました。

●皆さんの顔と言葉で報告書を

2015年の活動報告を参加者の写真と参加コメントによる構成で作ってみました。参加した方々の生き生きとした表情とステキなコメントからこの活動の様子と意義を感じとっていただければ幸いです。

このページの写真は2014年秋にまいなたねが春に開花したときの様子です。また、BDFを使って行ったイルミネーションイベントも紹介しておきます。



南相馬の油菜ちゃん



須賀川市長沼のなたね油



BDF 発電によるイルミネーション

*日本郵便株式会社「東日本震災の被災者救助・予防(復興)事業の助成を受けています。



須賀川での交流会で

未来へ…… 菜の花を希望の光に！

— 菜の花プロジェクトによる福島県での農業復興のためのボランティア事業 —



「菜の花プロジェクト in 福島」2015年度 活動報告書
2015年9月25日(金曜日)～9月28日(月曜日)
NPO法人 菜の花プロジェクトネットワーク <http://www.nanohana.gr.jp>

